

阿南工業高等専門学校聴講生規則

(平成16年4月1日)

(規則第64号)

(趣旨)

第1条 阿南工業高等専門学校学則第53条第2項による聴講生に関し、必要な事項は、この規則の定めるところによる。

(入学資格)

第2条 聴講生として、入学できる者は、次の各号の一に該当する者とする。

(1) 高等専門学校を卒業した者

(2) 校長が高等学校を卒業した者と同等以上の能力があると認めた者

(入学の時期)

第3条 聴講生として入学できる時期は、原則として学期の初め（前学期4月、後学期10月）とする。

(出願の時期)

第4条 出願の時期は、2月又は8月とする。

(出願手続)

第5条 聴講生として入学を志願する者は、次の書類に第13条に規定する検定料を添え、校長に願い出なければならない。

(1) 聴講生入学願書（別紙様式1）

(2) 履歴書

(3) 最終出身学校の卒業（又は修了）証明書及び成績証明書

(4) 健康診断書（別紙様式2）

(5) 現に職を有する者は、勤務先所属長の承諾書（別紙様式3）又は依頼書

(入学者の選考)

第6条 校長は、前条による出願手続をした者について、提出された書類によるほか、面接により入学者の選考を行う。

(入学の許可)

第7条 校長は、前条による選考に合格した者で、所定の期日までに第13条に規定する入学金を納付した者について入学を許可する。

(入学手続)

第8条 入学許可の通知を受けた者は、所定の期日までに次の書類を提出しなければならない。

(1) 誓約書（別紙様式4）

(2) その他本校が指定するもの

(在学期間)

第9条 聴講生の在学期間は、原則として当該年度内とする。

2 聴講生が翌年度において更に聴講を希望するときは、聴講の目的及び科目等を考慮して校長が適当と認めた場合は、聴講を許可することがある。

3 翌年度において更に聴講を希望する者は、第5条第1号に定める願書により校長に願

い出なければならない。この場合、現に職を有する者は、第5条第5号に定める書類を添付するものとする。

4 第2項により聴講を希望する者の検定料及び入学料は徴収しない。

(指導教員)

第10条 校長は、聴講生に対して研究に必要な指導助言を与えるため、指導教員を定める。

(授業科目の履修及び修得)

第11条 聴講生が聴講する授業科目の履修及び修得については、本校学生に準ずる。

(証明書の交付)

第12条 聴講生に対しては、聴講した授業科目の履修証明書を交付する。

(授業料、入学料及び検定料)

第13条 授業料、入学料及び検定料の額は、それぞれ、独立行政法人国立高等専門学校機構における授業料その他の費用に関する規則（独立行政法人国立高等専門学校機構規則第35号）第2条の規定に基づき定められた額とする。

2 授業料は、履修する授業科目の単位数に応じ、在学予定期間の当初の月に納付しなければならない。

3 既納の検定料、入学料及び授業料は、返還しない。

4 授業料を納めない者は除籍する。

(退学)

第14条 聴講生が疾病等やむを得ない理由で退学しようとするときは、指導教員を経て校長に願い出、許可を受けなければならない。

2 聴講生として適さないと認められる場合は、校長は退学を命じることができる。

(雑則)

第15条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、学則等の学内諸規則を準用する。

附 則

1 この規則は、平成16年4月1日から施行する。

2 阿南工業高等専門学校聴講生規程（昭和57年4月27日規程第3号）は、廃止する。

附 則

この規則は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、令和3年6月25日から施行する。

様式1（第5条関係）

聴 講 生 入 学 願 書

写真貼付
3ヶ月以内に
撮影の上半身
脱帽，正面向
きのもの

(和暦) 年 月 日

阿南工業高等専門学校長 殿

ふ り が な
氏 名
((和暦) 年 月 日生)
現住所
(〒) (電話)

私は、下記のとおり 授業科目を聴講したいので、聴講生として貴校に入学を、ご許可下さるようお願いいたします。

記

1. 聴講科目

科 目 名	単位数	学 年	科 目 名	単位数	学 年
~~~~~					
~~~~~					

2. 聴講目的

3. 在学予定期間 (和暦) 年 月 日から (和暦) 年 月 日迄

様式2（第5条関係）

入学志願者健康診断証明書

判定医師	※	判定	※検査不要・要再検・要精密
------	---	----	---------------

志望区分	研究生 ・ 聴講生 （○印）	志望コース
------	----------------	-------

ふりがな 氏 名	男 ・ 女		生年月日	(和暦) 年 月 日生	
診 断 事 項					
身 長	・ cm	体 重	・ kg	胸 囲	・ cm
視 力	右	矯正 ()	色 覚	異常なし	
	左	矯正 ()		異常あり ()	
聴 力	右	異常なし 軽度難聴・強度難聴	検 尿	蛋 白	－・±・＋・
	左	異常なし 軽度難聴・強度難聴		糖	－・±・＋・
					潜 血
主たる既往症			心臓の疾病 及び異常	異常なし 異常の場合 ()	
胸 部 X 線 検 査	エ ッ ク ス 線 像		運 動 機 能 の 異 常		
	直 接 間 接 (撮影年月日) (撮影番号)		そ の 他 の 疾 病 異 常		
	(和暦) 年 月 日				
検 査	所 見		総 合 所 見		
	健康・要観察・要医療				
診断の結果上記のとおり相違ないことを証明する。 (和暦) 年 月 日 住所(所在地) 医 療 機 関 名 医 師 の 氏 名 印					

様式 3（第 5 条関係）

聴 講 生 志 願 承 諾 願

(和暦) 年 月 日	
(所属長)	
殿	
所属	
氏名(自署)	
私は、(和暦) 年 月 日から(和暦) 年 月 日 までの間、阿南工業高等専門学校 に聴講生として 入学したいので、志願することをご承諾願います。	

聴 講 生 志 願 承 諾 書	
上 記 に つ い て は , 承 諾 し ま す 。	
(和暦) 年 月 日	
(所属機関)	
(所属長)	印

様式 4（第 8 条関係）

誓 約 書

（和暦） 年 月 日

阿南工業高等専門学校長 殿

この度、貴校に聴講生として、入学を許可されましたうえは、在学期間中、学校の諸規則を守ることはもちろん、在学期間後も当該期間中に生じた一切の義務は、必ず責任をもって履行することを保証人連署をもって固く誓います。

（本人）

ふりがな

氏 名(自署)

（和暦） 年 月 日生

現住所

（保護者等）

氏 名(自署)

印

（本人との関係）

現住所